

宇陀市立病院から

病院の休診日：
土・日・祝日・年末年始



新年のご挨拶

院長 仲川喜之

明けましておめでとうございます。
います。

昨春秋、待望の宇陀市立病院情報冊子「ささえる」を発売させていただくことができました。「ささえる」には、宇陀市立病院の最新医療情報や職員紹介をはじめ、最新の薬情報、自宅でできる健康増進法など、市民の皆さまの関心の高い話題を取り上げ特集させていただきました。今年も定期的な発行を予定しております。ぜひご一読、ご利用ください。よろしくお願いいたします。

さて、かねてより宇陀市では奈良県より唯一のモデル指定を受け、「宇陀地域医療介護連携ICT（ネットワーク）導入検討事業」を、宇陀地域の医療介護関係施設により協議会を設立し、協議を重ね、昨年9月に今秋の稼働に向け事業化を推進することが決定されました。

効率よく提供し、「地域包括ケアシステム」をさらに推進していくといった取り組みです。

このネットワークシステムに登録していただきますと、自らが説明困難な医療情報を迅速に正確に医療スタッフに伝えることができ、また、特に救急で医療機関を受診した場合でも、ご自分の病歴や内服薬をすぐに調べてもらえます。その他、複数の医療機関にかかっておられる患者様では、診察時の検査や処方される薬の重複も予防でき、医療費の節約にもなります。

このように、この医療介護連携ネットワークシステムは非常に有用な仕組みと考えられますが、多くの患者様の加入と、多くの医療介護関係施設の参加が不可欠です。ご協力よろしく願います。

このシステムがいち早く、宇陀市に導入されますと「患者様への医療の質」が高まるのみならず、「地域全体の医療の質」、「地域全体の健康度」も高まり、「ウェルネスシティ構想」の実現に一步近づくこと

になります。当院ではこの施策の基幹病院としての機能を果たすべく、本年10月より病院情報システムを「電子カルテ」に切り替え稼働していきます。

さらに国におきましては、本年4月に6年に一度の診療報酬・介護報酬の同時改定が行われ、第7次医療計画・第7期介護保険事業（支援）計画も新たにスタートし、全国的に医療介護の提供体制の大きな見直しが予定されています。このように平成30年は国、宇陀市、市立病院におきましても大きな医療介護の変化の年となります。

「変化はチャンス」と捉え、変化に楽しくチャレンジし変化の波に乗っていこうと決意を新たにしています。

今年も職員一同、「地域の皆さまに愛され頼りにされる病院」「地域の誇りとされる病院」さらに「誇りを持って楽しく働ける病院」を目指してがんばってまいります。皆さまのご支援ご協力よろしく願います。

12月29日（金）～1月3日（水）まで休診します

年末年始の休診日の救急診察については、必ず事前に電話でお問い合わせください。なお、小児科については、休診中の対応はできません。また、病状によっては、専門外等の理由から診察が困難な場合もありますので、ご了承ください。

市立病院職員募集（随時採用）

○言語聴覚士（正職員）1名

対象者：昭和53年4月2日以降に生まれ、資格を有する方でかつ5年以上の実務経験のある方 採用試験：小論文・面接 試験日：後日連絡
提出書類：1月31日（水）までに履歴書、資格証明書の写し

○理学療法士（正職員）若干名

対象者：昭和58年4月2日以降に生まれ、資格を有する人、または平成30年に実施される国家試験により理学療法士の資格を取得する見込みで、かつ4月から就労できる人 採用試験：筆記試験・小論文・面接
提出書類：2月16日（金）までに履歴書、資格証明書の写し（免許取得者）、卒業見込証明書・成績証明書（免許取得見込者）

○非常勤医師（消化器内科・呼吸器内科・一般内科）

○看護助手（パート）若干名

も募集中です。

問 経営企画課（土・日・祝を除く午前9時～午後5時）

■糖尿病教室

【1月の予定】

- 11日（木）糖尿病の治療～運動療法～（第4回）
- 18日（木）糖尿病の合併症（第5回）
- 25日（木）低血糖、足のケア、体調が悪くなった時（シックデイ）の対応について（第6回）

【時間】午後2時30分～ 【場所】北館2階栄養指導室

■骨粗鬆症教室（完全予約制・病院Aブロック）

【1月の予定】

- 9日（火）骨粗鬆症とは：病態・検査・治療について
- 16日（火）薬物療法：薬の種類・薬の飲み方
生活環境：日常生活の注意・骨粗鬆症外来について
- 23日（火）食事療法：栄養の基本と簡単なレシピ
- 30日（火）運動療法：転倒予防について

【時間】午後2時30分～ 【場所】北館2階栄養指導室

問 宇陀市立病院 Aブロック ☎82-0381